

金属材料技術講演会

「金属材料の残留応力の測定と評価」に関する講演・機器研修 のご案内

共催：あいち産業科学技術総合センター産業技術センター、
一般社団法人日本防錆技術協会中部支部、愛知工研協会
協賛：一般社団法人表面技術協会中部支部、鍍金技術研究会

残留応力は金属材料の寿命と密接な関係があることから、残留応力の測定・検証は、材料や製品の不具合発生の推定や製品品質の定量的な指標として有用です。そこで、本講演会では、残留応力の評価方法と金属材料に及ぼす影響、また、2次元検出器を用いたX線回折法による残留応力の測定技術についてご紹介します。機器研修として残留応力測定装置の実演も行います。皆様の御参加をお待ちしております。

【日 時】 平成30年10月5日(金) 午後1時30分～4時30分

【場 所】 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 講堂
刈谷市恩田町一丁目157番地1 TEL (0566)24-1841

【内 容】

講演1 「残留応力の評価と疲労・破壊への影響」 午後1時30分～2時30分
公益財団法人名古屋産業科学研究所 田中啓介 氏

結晶回折法を用いた残留応力の非破壊評価法と、残留応力の疲労及び破壊に及ぼす影響について御講演いただきます。

講演2 「2次元検出器による残留応力測定の原理と測定事例紹介」 午後2時30分～3時
パルステック工業株式会社 内山宗久 氏

残留応力測定における2次元検出器を用いたX線回折法のメリットと活用事例を御紹介いただきます。

機器研修 「ポータブル型X線残留応力測定装置の実演」 午後3時15分～4時30分
パルステック工業株式会社 内山宗久 氏

ポータブル型X線残留応力測定装置について実演していただきます。

参加者の持ち込み試料の測定も対応いたします。(御希望の方は申込書に御記入ください。)

【参加費】 無料

【定 員】 50名(先着順)

【申込方法】

申込書に御記入の上、FAX又はe-mailにてお申し込みください。

受講票は発行いたしません。申込み後、当日会場に直接お越しください。

申込期限は平成30年9月28日(金)ですが、定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。定員オーバーの際は、御連絡いたします。

【問合せ先】 講演内容について：産業技術センター 金属材料室 金属表面加工担当
TEL (0566)24-1841(代)

お申込みの確認について：愛知工研協会 TEL (0566)24-2080

(裏面に申込書、講演会場までの案内図とアクセス方法を記載しています)

『金属材料の残留応力の測定と評価』申込書

平成 30 年 月 日

申込先：愛知工研協会

FAX (0566) 24-2575

e-mail : office@aichi-kouken.jp

(本申込書に御記入いただいた情報は、催事の御案内等に利用させていただくことがあります。)

ふりがな		
企業名		
所在地	〒	
	TEL	FAX
ふりがな		E-mail
所属・氏名		
ふりがな		E-mail
所属・氏名		
機器研修用の 持込試料を御 希望の場合は、 概要を御記入 ください。	材質・個数 処理内容	

※参加者名簿を講師にお渡し致しますので予めご了承下さい。

<アクセス>

愛知県技術開発交流センター(産業技術センター 内)

徒歩：名鉄一ツ木駅(普通のみ停車)より南(郵便局方面)へ 800m、10分

タクシー：名鉄知立駅より約 2.0km、10分

JR刈谷駅より約 2.5km、12分

駐車場：約 200 台駐車可能(無料)

